

# 深沢けんいち と共に考えて

発行 大地を考える会  
TEL 0287-54-3944  
携帯 080-3214-4851  
URL <http://fukasawa.jimdo.com>

## 借金だけが残った

市民サービスの名のもとに莫大な公共投資をした結果、莫大な借金だけが残った。無駄と思われる投資を重ねたので残っている計画の仕分けが新市長の初仕事となった。

『借金資産に変わっただけ』と言いくるめられて無批判に承認した議会にも大きな責任があります。

新しい市政では、議員は是々非々で行動することで市政を正して責任を果たしてもらいたいと思います。

## 公金紛失の怪

発覚したのは今年の四月に新聞紙面に於いてで、公金が紛失したのが昨年三月、紛失した金額が約187,000円であることが判明した。

発覚後、市は内部調査をし、告発したのが今年三月の大田原市長選挙の二日前でした。議会に報告されたのが四月全員協議会で「この件は警察に捜査依頼したのだから、捜査に支障があってはならないため、これ以上は公表はできない。」と発表した。

新市長は金庫の前に監視カメラを設置したが、これらの処置に職員内部の反応として、ある議員は独裁国家みたいであると市長にクレームをつけた。

事件の背景には職員のモラルの欠如、前市長時代の職員体質にも問題があった。事件を隠ぺいし、市民を裏切ったのです。新市長はこの件に関しては重大な決意をもって臨むことを表明した。

## 市議会会派が分裂し、議会が正常化した

九月定例議会は2009年度一般会計歳入歳出決算の認定など17議案を原案通り可決し、報告一件、陳情二件を採択し、議員提案三件、議員動議一件を可決した。

A: 議会常任委員会任期を宇都宮市、栃木市などに倣って二年を一年に短縮する条例改正案を提出し、賛成多数で可決。

B: 市議会に提出する予定の公平委員人事に印南議長は「議会は認めない」と言った。市長の専権事項に反対するのは議長の越権行為だとして議長不信任案の動議が提出され、可決した。【資料参照】

これはこれまで大田原市議会の意思決定が一つの会派真政会20人に委ねられていたが、その会派が分裂し、会派だけの談合政治が終焉したことを意味します。大田原市議会も新たな時代に入った事を鮮明にしました。

【9/21資料】

A: 条例改正案 B: 不信任案 【賛成 ○ : 反対 × : 棄権 —】

議員氏名	A	B	高崎 和夫	○ ○	五十嵐孝夫	— ×
小野寺尚武	○ ○		引地 達雄	○ ○	小池 利雄	— ×
相馬 大蔵	○ ○		森 泰久	○ ○	小池 清一	— ×
本沢 節子	○ ○		鈴木 徳雄	○ ○	篠崎 博	× ×
深沢 賢市	○ ○		柳田 崇夫	○ ○	中川 雅之	× ×
益子 岩夫	○ ○		小林 正勝	○ ○	井上 泰弘	× ×
藤田 紀夫	○ ○		黒沢 昭治	○ ○	前田 万作	× ×
前田雄一郎	○ ○		花塚 直孝	○ ○	八木 英子	× ×
高野 礼子	○ ○		井上 雅敏	× ×	増淵 寛江	× ×
印南 久雄			印南 好男	×	小西久美子	× ×

(順不同)

《お詫びと訂正》

前回配布した屯田兵17の内容の一部に誤解を招く文書表現があったことをお詫び申し上げます。

【編集後記】

前回の屯田兵通信17は全市内に配布できませんでした。その理由は言論の自由を標榜する新聞販売店が談合して折り込み配布拒否の申し合わせをおこなったためです。これは新聞販売店にすれば完璧な自殺行為であり、現代社会にあって容認出来ない所業です。機関紙の論文の是非を判断するのは販売店の経営者の専権事項ではない。判断するのは大田原市民の皆様です。

新聞販売店の愚かな行動を断固糾弾するとともに、これからも如何なる弾圧があろうとも不退転の決意をもって屯田兵通信は発刊継続していきます。

大田原市民の皆様の温かいご支援ご協力をお願いします。

屯田兵通信1～18号は深沢賢市公式サイトWeb版「屯田兵通信」を開設しましたのでこちらでも見る事が出来ます。

URL <http://fukasawa.jimdo.com>

お知らせ

■期日: 11月13日(土曜日) 13:30~16:00 ■会場: 宇都宮文化会館

テーマ「これでいいのか行政区・自治会・町内会」(仮称)

講師: 久慈 カ(ルポライター)

主催: オンブズ栃木

友人をお誘い合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

連絡先: 深沢賢市 携帯080-3214-4851